

テクニカルビジット・作業管理実務研修（概要計画）

1. 目的

物流行程における積み込み作業等による作業負担の現状を、実査（見学）を通してあらためて確認するとともに、負担軽減および労働安全を目指した作業の場での改善の取り組みについて作業管理（人間工学）の視点から検討する。

2. 開催概要

日 程 令和元年10月18日（金）（案）
会 場 サッポログループ物流株式会社 首都圏支社
（サッポロビール株式会社千葉工場）
千葉県船橋市高瀬町2

プログラム

13:00	受付開始
13:30	開会
13:30～13:50	事業所概要説明
13:50～14:00	集合写真撮影
14:00～14:15	見学・実習視点のオリエンテーション
14:15～15:00	見学およびグループワーク（GW） デジカメ・照度計・騒音計等を各班に1台配布予定
15:00～15:10	休憩
15:10～15:50	グループディスカッション、プレゼンテーション資料作成
15:50～16:20	プレゼンテーション
16:20～16:50	総合討議・講評
17:00	解散

3. 参加登録

対象者 産業保健人間工学会会員、作業管理士、作業管理士受験予定者、
募集数 30名（先着順）
期 間 令和元年9月2日（月）～9月30日（月）
応募先 産業保健人間工学会第24回大会事務局
千葉工業大学 創造工学部デザイン科学科三澤研究室 内
参加費 1,000円（機材借料・資料代等に充当します）

4. 実施要領

①見学・実習の進め方

- ・参加者を3つのグループに編成し、各グループにリーダー（引率者）1名を配置する。
- ・事業所から案内および説明をしていただく方（3名）を選んでいただき、各グループを先導していただく。

②グループ編成の考え方

- ・人数および性別等の属性が均一になるよう調整する。

③グループワークの進め方

- ・KJ法を応用した方法により、参加者各自が把握した改善が必要な点、すでに改善が実行され効果が見られた点、をそれぞれ3件抽出する。また、改善が必要と考えた3点については優先順位を記す。
- ・各自が抽出した結果を持ち寄り、グループとして問題点（改善が必要な点）を分類・分析し討議した結果から改善内容・優先度等を取りまとめ発表する。
- ・改善が実行され効果が見られた点についても、同様に取りまとめる。

④参加者に関する制限事項

- ・事業所内での単独行動は原則として認めません。
- ・服装については、スカート・ハイヒールはご遠慮ください。
- ・同業他社の関係者は参加をご遠慮ください。
- ・写真撮影は事務局が用意したデジタルカメラのみで行ってください。
（社外に持ち出すことができない画像は、すべて現地で消去します。）

⑤その他

- ・翌日の大会前（午前中）に大会会場で報告会を実施することも検討しています。
- ・詳細につきましては、参加者の皆様に直接、連絡を差し上げます。
訪問先の企業様にお問い合わせいただくことはご遠慮ください。

以上